



取組地内のひまわり畑

広報

さかほぎ

2026

8

vol.671

【特集】P2 岩屋観音祭り・水鉄砲大会開催

P8-9 青少年の主張

P14-19 議会だより



地域の絆が輝いた夏のひととき「岩屋観音祭り」が盛大に開催されました！

7月18日(土)、勝山地区の夏の伝統行事である「岩屋観音祭り」が執り行われました。当日は天候にも恵まれ、大盛況のうちに幕を閉じました。

こどもたちの元気な掛け声とともに「子どもみこし」が地区内を巡行。伝統の「祭ばやし」の音色が響き渡り、沿道からは温かい拍手が送られました。勝山公民館周辺に並んだバザーは多くの笑顔で溢れ、夏のひとときを共に楽しみました。



夏の暑さも吹き飛ばす！坂祝スポーツクラブ「水鉄砲大会」が開催されました！

7月26日(日)、町民ふれあいプール跡地にて、坂祝スポーツクラブ主催の「水鉄砲大会」が開催されました。当日は絶好の水遊び日和となり、多くの小学生や保護者が参加しました。

参加者たちは頭に金魚すくい「ポイ」を装着し、チームに分かれて白熱したバトルを展開。お互いのポイを狙って水を掛け合い、会場には終始賑やかな歓声が響き渡っていました。また、競技の後には冷たいかき氷やミニゲームなども用意され、参加したこどもたちは、はじけるような笑顔で楽しんでいました。





ソフトテニスで全国・東海大会出場！！

6月16日(火) 役場にて、美濃加茂高校3年生の武山愛佳さんと土屋莉愛さんが東海大会、全国大会に出場することを町長に報告しました。

武山さんと土屋さんは、5月15日(金)から5月17日(日)にかけて岐阜で開催された「全日本シングルスソフトテニス選手権大会」に続き、6月20日(土)から21日(日)に愛知県で開催された「東海高等学校総合体育大会」、8月1日(土)から8月2日(日)にかけて京都府で開催された「全国高等学校総合体育大会」に出場し、見事な活躍を見せました。



(左から) 武山さん(取組)、土屋さん(酒倉)

剣道で全国大会出場！！

7月1日(水) 役場にて、中学3年生のリチャードソン賢斗さんが全国大会に出場することを町長に報告しました。

リチャードソンさんは、6月6日(土)に開催された「第51回 岐阜県道場少年剣道大会」で第3位に輝き、7月28日(火)から29日(水)にかけて東京都の日本武道館で開催された「第60回記念全国道場少年剣道大会」へ出場しました。



リチャードソンさん(加茂山)

可茂地区体育大会 結果

6月に開催された加茂郡体育大会で優秀な成績を収めたチームが、7月に開催された可茂地区体育大会に加茂郡代表として参加しました。出場した一部のチームが9月20日(日)に開催される県民スポーツ大会に出場します。



テニス



サッカー



ソフトテニス 一般女子



ソフトテニス 一般男子



ソフトテニス 成壮年

第35回 坂祝町中日新聞楯争奪ソフトテニス大会結果表

場所：坂祝町総合テニスコート及びドームコート

参加：小中学生男女、一般女子 59ペア(117人)(加茂郡を中心に、近隣の小中学生)



混合選手権	優勝 準優勝 第3位	高園 恵美・西崎 心優 吉田 汎那・永田 由紀代 井戸 琴葉・大脇 ゆう	組 (坂祝 ETC) 組 (坂祝 ETC) 組 (坂祝 ETC)
男子一部	第3位	中道 未希翔・小黒 諒哉	組 (坂祝中)
男子一部 コンソレ	優勝 第3位 第3位	室屋 暁大・梅田 瑠旺 荻曾 郁真・駒島 寛瑛 佐藤 啓太・紫村 晴	組 (坂祝中) 組 (坂祝、川辺中) 組 (坂祝中)
女子一部	優勝 準優勝 第3位	中田 美緒菜・中井 紗良 牧原 早紀・石川 未織 大谷 咲月・神戸 心々菜	組 (坂祝中) 組 (坂祝中) 組 (坂祝 ETC)
男子二部	第3位	村上 斗真・中川 絢也	組 (加茂 Jr)
男子二部 コンソレ	第3位 第3位	松田 琉玖・佐藤 大吉 三浦 城太郎・羽上 海翔	組 (坂祝中) 組 (坂祝中)
女子二部	優勝 準優勝 第3位	三品 陽菜・長尾 日向 粥川 愛彩・田川 陽菜 井戸 葵葉・三品 瑠奈	組 (坂祝中) 組 (坂祝 ETC) 組 (加茂 Jr)

第46回全日本バレーボール小学生大会 岐阜県大会 可茂支部予選会

開催日: 5月24日(日) 場 所: 岐阜医療科学大学

結 果: 3位



令和8年度 中体連 結果 (今年の夏も坂祝中学校生徒が地域クラブや部活動の成果を発揮してきました。)



サッカー部
(地域クラブ加茂 SSとして出場)
地区大会 1回戦 敗退



男子ソフトテニス部
地区大会 団体戦 2回戦敗退



女子ソフトテニス部
地区大会 個人戦
優勝 中田美緒菜、中井紗良ペア(県大会出場)
準優勝 牧原早紀、石川未織ペア(県大会出場)
地区大会 団体戦 準優勝



卓球部
地区大会 男子団体 予選敗退
地区大会 伊藤心輝 3位 (県大会出場)
地区大会 女子団体 3位(県大会出場なし)



男子バスケットボール部
地区大会 2回戦 敗退



女子バスケットボール部
地区大会 1回戦 敗退



女子バレーボール部
地区大会 2回戦 敗退

【以下個人出場】

※普段の活動は一般のクラブチームで行い、
中体連のみ学校名で出場しています。

剣道

中体連 剣道 可茂地区大会 男子
個人 3位 リチャードソン 賢斗



坂祝町スポーツ少年団 通信



今月は、野球部特集です。現在、坂祝町には5年生6名、4年生8名、3年生1名、2年生1名、1年生2名の計18名の団員が在籍しています。野球部は、坂祝町、七宗町、白川町の連合チーム「坂祝ホワイトセブン」として、他町のスポーツ少年団と合同で活動しています。主に土曜日と日曜日(第3週を除く)の午前中に、町民グラウンドなどで練習を行っています。

坂祝ホワイトセブンは、毎年様々な大会に出場しており、4月に開催された「令和8年度 全日本学童軟式野球大会 加茂支部予選」では準優勝という結果を残しています。日々の練習に一生懸命取り組みつつ、楽しく野球をしています。ぜひ体験入団にお越しください。ご連絡をお待ちしております。

サッカー部・バレー部についても次号以降に載せますので、ぜひご覧ください。



スポーツ少年団に関する問い合わせ先: 教育課社会教育係 ☎66-2409

9月10日～16日は自殺予防週間

自殺について誤解や偏見をなくし正しい知識を普及啓発することが重要です。悩んでいる方、周りで悩みのある方、一人で抱え込まずにご相談ください。

- 坂祝町では定期的に精神保健福祉士による「こころの健康相談」を実施しています。相談は予約制ですので、必ず事前に電話又は右記の予約フォームからお申し込みください。

日時：9月16日(水)13時30分～

場所・予約先：坂祝町保健センター ☎26-7201



こころの健康相談予約フォーム
<https://logoform.jp/f/KOzc7>

- 法律とこころの相談会(弁護士と臨床心理士による相談会)

多重債務、生活苦、解雇、健康不安などが原因でこころの健康に支障をきたすことがあります。専門家に相談することで心の負担を軽くすることができるかもしれません。

相談料：無料

日時：9月9日(水) 13時00分～16時00分

場所・申し込み先：可茂総合庁舎 可茂保健所健康増進課保健予防係

☎0574-25-3111(内線285)



- よりそいホットライン ☎0120-279-338 (フリーダイヤル・無料) 24時間365日対応

- こころの健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556 (ナビダイヤル)

相談可能日時：月曜日～金曜日 18時30分～22時30分(22時まで受付)

アルコール依存で悩んでいませんか？

酒害相談では、断酒を続けている当事者の方のお話を直接聞くことができ、アルコール依存に関するご本人やご家族の相談に対応しています。参加をご希望の方はお気軽に下記の問い合わせ先までご連絡ください。電話相談も実施しています。

- 岐阜断酒新生会 問い合わせ先：☎0575-23-4414

日時：9月18日(金) 19時00分～20時40分

会場：各務原病院西館1階ピアカウンセリング室(各務原市東山1丁目60)

「フレイル予防運動教室」参加者募集

筋力が弱くなってきたと感じているあなたに、理学療法士がお家でできる簡単な運動をお伝えします。

日にち：8月26日(水)・11月12日(木) ※1回のみの参加もできます

時間：13時30分～15時00分

定員：15名程度

場所・予約先：坂祝町保健センター ☎(0574)26-7201 (平日8時30分～17時15分)



「血管いきいき教室」参加者募集

気をつけているつもりでも、知らないうちに塩分を摂りすぎていませんか。減塩をテーマに教室を行います。どちらか1回だけの参加も可能です。お気軽にお申し込みください。

日時	場所	内容
8月28日(金) 13時30分～15時00分	保健センター	講座(あなたの血管大丈夫?) 薄味体験、体組成計測定等
10月27日(火) 9時30分～12時00分	中央公民館 2階調理室	調理実習(薄味でも満足レシピ)



参加費：無料

定員：15名程度(先着順、希望の方はご予約ください)

申し込み先：坂祝町保健センター ☎(0574)26-7201 (平日8時30分～17時15分)

● 脳いきいき教室

最近物忘れが気になる、周りから「同じことを何回も聞く」などと言われることがあります。認知症への移行を予防するために、「岐阜医療科学大学」と共同で教室を行います。

日 時:14時00分～15時00分

令和8年	9月24日(木)	令和9年	1月28日(木)
	10月22日(木)		2月25日(木)
	11月26日(木)		
	12月17日(木)		



内 容:「認知症について学ぼう」
「認知症予防のトレーニング」

参加費:無料

場所・申し込み先:坂祝町保健センター

申し込み期限:9月11日(金) 先着20名

● 保健師訪問

下記の方に保健師が個別訪問を行い、健康状態の確認や町で実施している各種教室のご案内をします。

- ① 令和8年度の後期高齢者健診の間診票の「物忘れが気になる」などの項目にチェックをされた方
- ② 令和6・7年度中に医療機関、後期高齢者健診の受診がない方



8・9月休日診療のお知らせ(医科・歯科)

救急・急病以外は通常の診療時間内に医療機関を受診くださるようご協力お願いします。

※途中休憩がありますので、各医療機関に電話でご確認のうえお出かけください。

※都合により変更する場合がありますので、最新の情報を加茂医師会ホームページにて確認してください。

日 程	【医科】診療受付時間 9時～16時30分 (混雑状況によって早まる場合があります)	【歯科】診療受付時 9時～13時
8月16日(日)	中部国際医療センター TEL:66-1100 (選定療養費がかかります。)	ふくい歯科 TEL:26-2266
8月23日(日)	安田内科クリニック TEL:27-5088	ふくろう歯科クリニック TEL:66-2960
8月30日(日)	太田メディカルクリニック TEL:26-2220	ふくた歯科クリニック TEL:24-0606
9月6日(日)	西田醫院 TEL:28-3371	たけのご歯科医院 TEL:42-6073
9月13日(日)	中部国際医療センター TEL:66-1100 (選定療養費がかかります。)	みやもと歯科 TEL:24-7070
9月20日(日)	岐阜県健康管理センターすこやかクリニック TEL:28-8425	ヒロ歯科医院 TEL:25-2097
9月21日(月)	小林クリニック TEL:25-8077	アスナロ歯科クリニック TEL:28-0050
9月22日(火)	みのかも西クリニック TEL:28-5310	ファミリー歯科美濃加茂おとなこども矯正 TEL:25-0055
9月23日(水)	林クリニック TEL:28-8899	カモ歯科クリニック TEL:24-4181
9月27日(日)	太田メディカルクリニック TEL:26-2220	ごとう歯科 TEL:25-0252

「救急車を呼んだ方がいい?」「病院に行った方がいい?」と迷ったら、電話で

救急安心センターぎふ **#7119**
24時間年中無休

こども医療でんわ相談 **#8000**
月-金 午後6時～午前8時/土日 年末年始24時間

明らかに重篤・重症と思われる時は、迷わず119番へお電話ください

坂祝町商工業の発展等に関するご寄付をいただきました

このたび、坂祝町役場に匿名希望の方より、坂祝町商工業の発展等に関する事業の推進に役立ててほしいと200万円ご寄付いただきました。

寄付を届けてくださった方の「商工業の発展等に関する事業へ」というお志を受け、町では地域経済の振興と活力あるまちづくりの推進に活用させていただきます。

坂祝町の未来を応援してくださるその温かいお気持ちに、心より深く感謝申し上げます。



昔の道具に興味津々！坂祝小3年生が「ふるさと館」で郷土学習

町ふるさと館（郷土資料館）に坂祝小学校3年生が訪れ、総合的な学習の時間の一環として郷土学習を行いました。

「ふるさと館」には、かつて町内で盛んだった瓦製造の歴史を物語る立派な鬼瓦や、かつての養蚕・農業を支えた大型の農具、そして大正から昭和にかけて実際に使われていた生活道具など、約1,500点もの貴重な民俗資料が収蔵されています。

当日は、町郷土史研究会「ふるさと会」のメンバーらが案内人を務め、道具の使い方や当時の暮らしの様子を分かりやすく解説しました。館内に再現された「昭和30年代の居間」のコーナーでは、ちゃぶ台やゼンマイ式の柱時計、そして現代では見かけることのないダイヤル式の黒電話に子どもたちの視線が集中。実際に黒電話のダイヤルを珍しそうに回してみたり、洗濯板を使った昔の洗濯の手に驚いたり、終始歓声が上がっていました。

児童たちは、案内人の話を一言も聞き漏らさないよう熱心にメモをとり、「今の暮らしはとても便利だけど、昔の道具にはたくさんの知恵や工夫が詰まっていることが分かった」「坂祝町の歴史をもっと調べてみたい」と、目を輝かせながら感想を話してくれました。

教科書を開くだけでは体験できない本物の歴史と、地域の人々との温かい触れ合いを通して、児童たちにとってふるさと・坂祝の魅力を再発見する大変貴重な学びの時間となりました。



(株)かねかん商事
警備保障事業部

SAFETY PRIDE

TEL 0574-49-6226

警備員募集中！（交通・雑踏・施設）

岐阜県加茂郡坂祝町酒倉608番地1

広告

「自信をもっていること」

中学校 3年 中村 恋絆



「自信を持っていること」は悪いことでしょうか。皆さんはどう思いますか。
私は昔から、自分に自信をもって生きてきました。たくさん前に立って自分を魅せて、どんなことにも「自分ならできる」と歩んできました。そんな私が小学生の頃は、みんなから「明るい子」と捉えられており、友達をたくさんもつ人気な女の子でした。しかし、その捉え方は、思春期が近づくとつれて変わっていきました。

中学校に入学すると、私の「自信」の捉えられ方は、「明るい」から「ナルシスト」に変わっていきました。そして、中学一年生の後期から、私の生活はがらりと変わりました。元々は仲の良かった友人から陰口を言われるようになりました。かつての親友からは「自信がありすぎてうざい」と言われました。しかし、当時の私はあまり気にしていませんでした。

そんな私が周りの目を気にし始めたのは、中学二年生に上がった頃でした。私はヘアアレンジが大好きで、その日はツインテールをして学校に行きました。すると周りの席の人たちから、「かわいいと思ってる?」「ごめんけど似合っていないよ笑」と嘲笑されてしまいました。私はこの時初めて、自分が間違っているんだと思いました。

そして同じ年の夏休み明け、私は自由研究で「歌」を提出しました。このころの私はまだ、これが苦しみの始まりになるなんて予想もしていなかったことでしょう。

作品鑑賞会で、みんなは私の歌に大注目でした。「上手!」「歌えるんだ!」という声もありましたが、私の耳に多く入ってきたのは「イタイ」の一言でした。その瞬間から私は本当の、心からの「自信」を失いました。今まで大切にしてきた「自信」、「自分はこれでいいんだ」と思えてきたものを失った気がしました。

今、日本人は世界で一番自信がない人と言われています。実際、ダヴの調査では、自分に自信がないと答えた日本人は、全人口の「93%」で世界最多というデータもあります。このような状況にある原因は、主に二つあると思います。

一つ目は「インターネットやスマートフォンの普及」、二つ目は「なんとなくの理解」だと思います。

みなさん、「アンチコメント」というものを知っていますか?その投稿者や、人物、グループに対する悪質なコメントのことです。アンチコメントは、インターネットの普及により、年々増加傾向にあります。その中にある「ブス」「なんか太くね?」などの人の見た目に関するコメントはその人を傷つけ、自信を失わせるものばかりです。画面越しに書かれた言葉でも、それを受け取る側にとっては直接言われた言葉と変わりません。日常的に溢れ、目にするこれらの言葉たちが私たちの「自信」を削っていく。そんな気がするのです。私が言われた言葉もそれに近いものがありました。

自信がある人に対して言われる言葉、「ナルシスト」「自意識過剰」。そもそもこの言葉、しっかり理解しているでしょうか?ナルシストとは、自己中心的で批判に弱い人、自意識過剰とは、自分への評価を気にしてしまう人という意味です。ですがネット上や学校では「自信満々な人」という意味で使われているのではないのでしょうか。そう、なんとなくの理解なんです。本来の意味を知らないまま使われる言葉は、人を傷つけることもあります。「自信を持っている」というだけで「ナルシスト」と決めつけられてしまうことで、その人のよさや、努力まで否定してしまうことだってあります。そもそも「自信」を持つことを否定すること自体、私は間違っていると思います。

今、SNSという世界を与えられ、自由に発言する場が与えられたことにより、生きにくくなってしまった私たちは、これからどうすべきだと思いますか?私は言葉の繊細さを理解して生きるべきだと思います。言葉は、相手を喜ばせることができますが、少しでも間違えると相手を傷つける原因になってしまいます。さっき紹介した二つの原因も、言葉の繊細さを理解していれば、人を傷つけることなく、私たちの生活を豊かにしてくれます。そして、言葉の繊細さを理解することは、私たちでもすぐに実践できます。今、大人だけではなく、私たちもネットを使い、言葉を学び、話します。そんな現代だからこそ、言葉の繊細さを理解して生きることが必要不可欠だと思います。

私は思います。「自信を持つことは悪いことじゃない」と。前向きで、とても美しいことなのだと。

※原文表記のまま掲載しています。

「あなたのように」

中学校 3年 渡邊 透

青少年の主張
Opinions of Teenager
発表作文



悪口って、ダメやね。その言葉を母からよく聞いています。悪口によっていじめに発展したり、不登校になったりしてしまう人がいること、私は知っています。小さなことでも言葉は相手の心にキズをつくり、残ります。そんなことを知っているにも関わらず、私は「イヤだな」「ムカつく」と思ったことは友達と共有してしまいます。悪口がいけないことと知っているのに悪口を言ってしまう。私はその原因を考えてみました。「自分の思いに共感してくれる人がほしい。」これが理由の一つなのではないかと私は思います。実際に、「ほんとそう。前からイヤだったんだよね。」と共感してくれる友達が私の周りにはいます。その言葉を聞くとなんだか心がスッキリするのもしかしです。そんなふうに、安心感を求めてつい、悪口を言ってしまうのです。そこから「でさでさ…」と、気づけばその話題はどんどん広がり、「そういえばこの前…」と別の出来事まで持ち出されるようになっていました。

私の母は悪口や陰口がキライです。そんな母の前では、絶対に悪口を共有できませんでした。しかしある日、「聞いてほしいんやけどさ、」と母に話しかけられました。私はてっきり何か相談したいことがあるのかと思っていました。「仕事先の人が全然対応してくれへんくてさ…。」母が言う言葉には、あまりトゲが無かったけれど、いわゆる「悪口」でした。私はその時、あの悪口がキライな母にも思いをぶつけたくなる時があるのだなと人間らしさを実感できてうれしかった記憶があります。話を聞き終わった後、母は突然、こう言いました。「でも、悪口ってダメやね。」悪口を自分の子どもに話してしまったから。そんな理由ではありません。この一瞬、人として「悪」になった自分を取り戻すために言い聞かせたのではないかと考えました。その母を見て、自分が話した内容にどれほどの影響力があり、人を悲しませるか、私は考えたことが無かったと気がつきました。

私は悪口を言っている自分が楽しくて、満足できれば良かったのです。私は母に、「悪口キライなのに、なんで今言ったの？」と問いました。「悪い風に言っちゃったけど、こうやって話しておけば、透へのアドバイスになるかと思って。こんなこと話してごめんね。」母のする悪口は、私のする悪口の目的と全く違っていました。嫌なことをされたのは母であって、嫌な気持ちになったのも母です。しかし、母は視点を変えて、「透に伝えておこう。」にしてくれていました。母から悪口を聞いたのはこれがはじめてです。私は、これまで、なんども友達と悪口を共有してきました。母の思いを知って、罪悪感で胸がはちきれそうでした。これまで自分が何気なく口にしてきた言葉の一つ一つを思い出しました。あの時、一緒に笑っていたけれど、本当は傷ついていた人がいたのではないかと。自分が言った一言で誰かが悲しい思いをしていたのではないかと。そう考えたら、学校で友達と笑いながら悪口を話す私。母には一生言いたくない。いや、言えません。今日、学校どうだった？」と毎日聞いてくれる母に申し訳なかったです。悪口や陰口を話すことを心から「悪」だと考えている母のようになりたい。そう思いました。「悪口はダメなこと」そんな簡単な考えが私はできていませんでした。でも、母はできています。大人だから？それが理由ではありません。心から人の思いを大切に、胸に生きてきたからだと私は思います。私が言った悪口。どれだけの人を傷つけてきたのか、悲ませてきたのか。もう一度深く反省します。そして心にきざみ生きていきます。私も母のように、これからは「イヤだな」「ムカつく」と思ったとき、すぐに誰かに話すのではなく、一度立ち止まり、本当にその言葉が必要なのか、人を傷つけてしまわないかを判断したいと思います。また、人の思いを大切にできて、皆から愛されるような、あなたのようになります。皆さんも、心に思っていること、一度深く考えてみてください。

※原文表記のまま掲載しています。



新農業委員会委員・農地利用最適化推進委員が決定しました。

農業委員：14名 農地利用最適化推進委員：3名 任期：令和8年7月20日～令和11年7月19日

農業委員会は、農地の転用や権利移動についての許認可、地域農業の振興を図る目的とし、農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の防止・解消などの農地の利用の最適化に関する活動を行っています。

■ **農業委員**（敬称略・順不同）※◎会長 ○会長職務代理者

小栗武晴（一色）、◎小栗正幸（池端）、兼松和幸（中組）、村田展章（中組）、兼松伸行（雲埋）、三品栄二（大針）、松田賢治（大針）、臼田実穂（大針）、鈴木友美（黒岩）、兼松明子（黒岩）、渡邊和廣（深萱）、○横幕哲志（深萱）、森新悟（勝山）、三品幸範（取組）

■ **農地利用最適化推進委員**（敬称略・順不同）

金森英美（池端）、兼松和重（雲埋）、松田孝実（大針）

問い合わせ先：産業環境課 ☎66-2408（内線243）

空き家の実態を調査します。

少子化や人口減少など、様々な原因により空き家が増加しています。

空き家の増加を抑制するための対策を、総合的かつ計画的に進めるため、坂祝町空家対策総合実施計画の策定に向けて、空き家の実態調査を行います。

調査のあとは、空き家の件数の増減や管理されている空き家とされていない空き家の割合等の調査結果をもとに、坂祝町空家対策総合実施計画を策定し、今後の空き家対策に活用していきます。

また、空き家の所有者に向けたアンケートなどを実施する予定です。

問い合わせ先：水道建設課 ☎66-2407

こんにちは！坂祝町地域包括支援センターです。

（地域包括支援センターは、高齢者福祉に関する総合相談窓口です）

■ 在宅医療・介護連携普及啓発講演会ご案内

テーマ「お薬のこと もっと知ろう！～薬剤師さんから聞く知って得するお薬の知識～」

普段から、体調の維持や病気の治療のために頼っている「薬」ですが、正しい服薬や使用ができていますでしょうか？

- ・食前、食後は食事からどれくらい空ければいいの？
- ・他の薬や食材との飲み合わせが心配なんだけど？
- ・ジェネリックって何？
- ・湿布は何枚貼ってもいいの？

・常温保管、冷暗所保管って何℃ならいいの？ など普段聞けないちょっとしたこと、薬が飲めなくなった時、がんの痛みのためのお薬、お薬手帳のことや知っておくと得する薬剤師さんにお問い合わせすることなども教えてもらいます。

これを機会にお薬のことを正しく学び薬剤師さんと仲良くなりましょう。

皆様のご参加をお待ちしています！

日 時：9月12日（土）13時30分～15時00分

会 場：総合福祉会館サンライフさかほぎ 2階会議室1・2

講 師：たんぼぼ薬局 薬剤師 山口 徹氏

参加費：無料

対象者：どなたでもご参加いただけます。「介護者の集い」と合同開催です。

申込み：9月10日（木）までに電話または右のコードからお申し込みください。



【申し込みはこちら】

問い合わせ先：坂祝町地域包括支援センター ☎25-7575（共催：愛の家グループホームさかほぎ）

お断り

生活カレンダー9月7日に掲載の「介護者の集い」は開催日を変更し、上記講演会と合同開催とさせていただきます。講演会にご参加いただきますようお願いいたします。

早朝街頭指導日の訂正について

我が家の生活カレンダーの9月に掲載されている早朝街頭指導日に誤りがありましたので、お知らせいたします。

【誤】9月21日（月）→【正】9月24日（木）

ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

全国一斉「こどもの人権相談」強化週間

～ なんでもおしえて こころのもやもや ～
いじめ、虐待のほか、学校生活、家庭の問題など、
こどもの人権に関わる悩みごと、心配ごとなどの相談
に応じます。

日時：令和8年8月28日(金) から9月3日(木)まで
午前8時30分から午後7時まで
ただし、8月29日(土)、30日(日) は午前10時
から午後5時まで

◆相談専用電話(こどもの人権110番)
☎0120-007-110(フリーダイヤル)

◆SNS(LINE)による人権相談
アカウント名 法務局 LINE じんけん相談
検索 ID @linejinkensoudan

問 岐阜地方法務局 人権擁護課
☎058-245-3181(内線161)



友だち登録は
こちらから

自衛隊奨学生



〈自衛隊奨学生〉

問 自衛隊岐阜地方協力本部
美濃加茂地域事務所(岐阜県可茂総合庁舎4階)
住所：美濃加茂市古井町下古井2610-1
☎0574-25-7495
E-mail: minokamo7-gifu@rct.gsdf.mod.go.jp

問 自衛隊岐阜地方協力本部
郡上地域事務所(郡上八幡地方合同庁舎4階)
住所：郡上市八幡町有坂1209-2
☎0575-67-1272
E-mail: minokamo7-gifu@rct.gsdf.mod.go.jp

おくやみ	兼松 洋子 様(酒倉)	84歳
	藪下 直 様(深萱)	89歳
	河村 勝次 様(取組)	94歳

わくわく体験館【ハロウィン講座】

「ジャックオ ランタンをつくろう」

期日：9/9(水) 9時～12時 9/13(日) 13時～16時
定員：各日6名 合計12名

内容：ステンドグラスの技法を使いランタンを作ります。
LEDキャンドル1個がついています。

対象：大人(小学5年生以上可)
参加費：4,800円/1個(材料費・消費税込)
締切：8月23日(日)

「ハロウィンカボチャをつくろう」

期日：9/11(金)、9/13(日)、9/20(日)
時間：9時～10時30分～ 各90分

定員：各日時6名 合計36名
内容：吹きガラスの技法をつかいカボチャをつくりま

対象：大人(小学5年生以上可)
参加費：4,900円/1個(材料費・消費税込)
締切：8月23日(日)

※詳細は下記の番号までお問い合わせください。

問 わくわく体験館 ☎65-1515

第7回 教育委員会を開催

7月15日(水) 坂祝町教育委員会第7回定例会が開催
されました。

次の報告事件を受け、3つの議案が承認されました。
報告第12号：教育長に委任された事務の執行状況の報
告について

議案第29号：坂祝町要保護及び準要保護児童生徒就学
援助費並びに特別支援教育就学奨励費支
給要綱の一部改正について

議案第30号：令和9年度使用教科用図書の採択について
議案第31号：坂祝町教育委員会の点検評価について

本・DVD・レコード等 買います！(広告)



あなたにとって必要のなくなった物でも、
必要としている人がどこかにいるはず。

長年研究・収集・コレクションなさった愛読書から趣味の本、週刊誌まで、
年代にかかわらず大切にしていた物を、お電話一本で出張買取いたします。

片づけるのがめんどくさい…
価値のわかる人に頼みたい…
量が多い、重たすぎる など



大量歓迎 お気軽にご相談ください
岐阜県古書籍商組合加盟店

古物商許可番号：岐阜県公安委員会許可第 531010000950号

本・DVD・レコードの
出張買取専門店

スマイルブック

[年中無休] 8時から22時

TEL: 0120-062-667

http://books-smile.com/

7月誕生しました



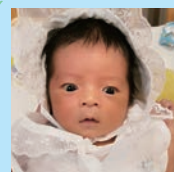
わたなべ ういと
渡邊 初斗さん
(酒倉)
元気に大きく
育ってね



くご すずは
久呉 涼花さん
(酒倉)
三姉妹
仲良く元気に
育ってね



いたつ とうか
板津 灯花さん
(黒岩)
元気で
優しい子に
なってね



かなもり るい
金森 類さん
(酒倉)
元気に大きく
育ってね

町の人口

(令和8年7月31日現在)

人口 8,192人

(うち、外国人718人)

男 4,240人

女 3,952人

世帯数 3,596世帯

(うち、外国人世帯425世帯)

ふるさとの昔 29 役場

明治17年町村会規則が定められ、酒倉・深田・大針・黒岩・深萱・勝山・取組の7か村は聯合(組合)村となり、役場事務所は、当時百戸以上の戸数のあった酒倉村の中組で空き家になっていた木村氏宅に置かれました。

明治30年に再び町村合併が進められ、7か村は合併し坂祝村が誕生しました。役場事務所は酒倉池端に置かれましたが、その後取組大林の小学校東側に移築されていた旧勝山小学校の校舎を利用した時期もありました。明治31年の資料によれば役場の職員は4名、村長や助役は名誉職で必要な時だけ出勤していたそうです。

明治44年には酒倉の兼松氏(名古屋に移転) 宅を買い受け小学校東に改築、ここが40年余り役場となりました。戦後となり事務内容も職員数も増加したため、昭和29年には庁舎を新築(木造)しました。新庁舎ができてから旧役場は、公民館・図書館として住民に利用されてきましたが、47年に保健センター建設のため取り壊されました。

現在の庁舎は平成2年に建て替えられたものです。



昭和29年庁舎が新築されるまでの役場



FMらら「さかほぎなう!」で ラジオの世界に飛び込もう!

FMらら(FMラインウェーブ株式会社)は、中濃地域にまたがるコミュニティ放送局です。主に、地域の緊急、災害、市政、文化、生活、市民交流に関する情報をいち早く提供することを目的とします。また、この地域の特徴を生かした、ゆとりある地域住民の交流・集いの場「音の駅」を目指しています。

■災害に強い媒体

コミュニティ放送は、災害時に携帯電話のような利用集中の影響を受けず、情報を発信できます。東日本大震災が発生した際、ラジオで発信した情報が被災地を支える、ということがありました。ラジオを聴く習慣をつけることが、災害時の情報収集につながります。

■「さかほぎなう!」はどんな番組なの?

毎月1回(第3火曜日18時~18時20分まで)に放送している「さかほぎなう!」ではパーソナリティの小栗さんと町内や町との関わりが深いゲストを迎え、フリートークで普段の活動や意外な一面をお届けします。学びあり、笑いあり、たまに感動あり?な夜のひと時をじっくりと楽しむことができます。

【出演者を募集しています】生放送ではないため、日程調整を行い、収録を行います。(場所 美濃加茂市)収録前に打ち合わせを行い、収録後に制作スタッフが編集をして放送します。町内外の方もご興味がある方は企画課までご連絡ください。問い合わせ先:企画課 ☎66-2411

いつでも どこでも 聴けるアプリが登場



App Store
ダウンロード



GooglePlay
ダウンロード

FMららのラジオ番組をスマートフォンやタブレットで楽しめます。インターネット回線があれば世界中どこでも聞けます!ぜひダウンロードして聞いてみてください。



今回のゲストは

岐阜県商工連合会 中・東濃ブロック 広域支援室総括室長 宮嶋健也さんです。

9月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・水・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。

※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。

不燃ごみ収集日 15日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。
金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。
袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集 20日(日)

時 間: 8時~10時
場 所: 町内各自治会公民館
収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、水銀式体温計、紙パック、廃食用油、乾電池

町リサイクルステーションの収集日

場所: 旧町民ふれあいプール駐車場

古紙・古着

毎日9時~17時

その他リサイクル資源

毎週日曜日・水曜日9時~15時



詳細はコチラから



点字版・音声版をご希望の方は、県秘書広報課へご連絡ください。音声版には、CD（デジュー編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

PICKUP

クマに注意!

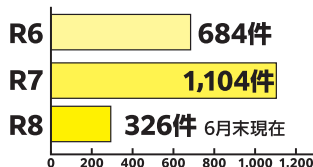


近年、ツキノワグマの人里近くへの出没や目撃情報が増加しています。クマは本来臆病な性格ですが、不意に遭遇すると驚いて襲いかかる恐れがあり大変危険です。県内の多くが生息域となっており、決して他人事ではありません。尊い命を守るため、正しい知識と備えを身につけましょう。

■問／県自然環境課 ☎058(272)8231

急増するクマの出没・目撃件数

県内のクマ目撃件数は急増しており、令和7年度には1,100件を突破しました。今年度も、初夏の段階（6月末まで）で既に326件もの目撃情報が寄せられています。



最新の出没情報を手に入れよう

岐阜県クママップの活用 岐阜県内におけるリアルタイムのクマ目撃情報は、県域統合型GIS「岐阜県クママップ」で常時公開しています。山へ出かける前に、目的地の出没状況をチェックする習慣を身につけましょう。



特に、登山やキャンプなどアウトドアで山に入る機会が増える季節は、一人ひとりの適切な対策が事故を防ぎます。

人身被害にあわないために

山林に入る際のルール



音でアピール	注意	お願い
鈴などで存在をアピールし、複数人で行動してクマに人の存在を知らせます。	藪の深い場所や沢沿いなど、音の届きにくい・視界の悪い場所は特に警戒してください。	ゴミの放置はクマを引きつける原因になるので、絶対に山へ捨てないでください。

万が一、遭遇した場合は

背を向けずにゆっくり後退	子グマには近づかない	攻撃されそうになったら頭と首を守る
走って逃げるとクマの「追いかける本能」を刺激します。目を離さず静かに後退します。	母グマが子を守ろうと攻撃してくる可能性があります。見かけても絶対に近づかないでください。	突進された場合は、うつ伏せになって地面に伏せ、両手で首の後ろをカバーして急所を守ります。

TOPICS

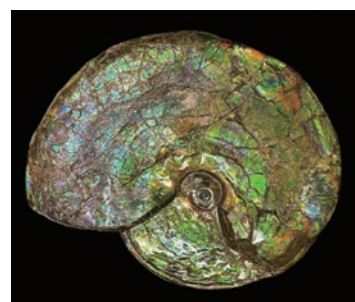
01 「芸術の秋」到来。岐阜県にある美術館や博物館に足を運んでみませんか。

岐阜県美術館では9月26日から12月13日まで、企画展「フランス近代絵画の祝宴」を開催します。モネ、ルノワール、ゴッホからシャガール、ピカソまで、巨匠達の作品を一度に鑑賞できる特別な機会です。岐阜県博物館では9月18日から11月29日まで、魅力的な鉱物の美しさを紹介する「開館50周年記念特別展Minerals-永遠の美-」を開催します。最大級のアンモライトや希少鉱物であるトパーズ等、約420点が勢ぞろいします。各施設のイベント等詳細はHPでご確認ください。

● 問／県文化伝承課 ☎058(272)8242



▲フィンセント・ファン・ゴッホ「サン＝レミの道」1889-90年頃 笠間日動美術館蔵



▲アンモライト

02 世界の舞台が、すぐそこに 第20回アジア競技大会開幕!!

アジア最大級のスポーツの祭典、第20回アジア競技大会が岐阜県でも開催されます。県内ではサッカー、ラグビー、バレーボールの3競技が行われ、国内外のトップ選手が熱戦を繰り広げます。アジア最高峰の舞台で戦う選手たちを、地元で間近に応援できる貴重な機会です。ぜひスポーツの素晴らしさを体感していただくとともに、岐阜県ゆかりの選手たちへ熱い声援を送りましょう。

- 大会期間／9月19日（土）～10月4日（日）
- 場所・入場料／大会公式HPをご確認ください。
- 問／県地域スポーツ課 ☎058(272)1836



Q 第20回アジア競技大会

03 オクトーバー・ラン&ウォーク 岐阜県大会 ～1ヶ月ウォーキングチャレンジ～の開催!

アプリ・記録シートを活用して、「オクトーバー・ラン&ウォーク2026 岐阜県大会 ～1ヶ月ウォーキングチャレンジ～」を開催します。期間内に一定歩数以上歩いた方の中から、抽選で景品が当たります。また、開催期間中にログインしていただくとアプリオリジナルキャラクターを進ませます。

- 開催期間／10月1日（木）～10月31日（土）
- 場所／県内全域
- 料金／無料
- 問／県地域スポーツ課 ☎058(272)8799
県健康推進課 ☎058(272)8497



Q オクトーバー・ラン&ウォーク2026 岐阜県大会

この情報は令和8年7月30日現在のものです。紙面に載せきれない、最新のイベントや募集・案内などは岐阜県公式ホームページ「イベントカレンダー」に多数掲載しています。県秘書広報課 ☎058(272)1111 (代)

イベントカレンダー▶



議会見学の感想



6月3日に坂祝小学校6年生（47名）の皆さんが、議会を見学に来てくれました。寄せられた感想の一部をご紹介します。

1組 苅谷 彩葉 さん

町議会は、地域の住民の意見をもとに、それらをどうするのか詳しく話し合う場所であることがよく分かりました。こうした話し合いによって予算などを決め、町をより良く発展させていると思ったので、これから6年後に選挙権を得たときには、自分の意見を大事にして選挙に行かなければならないと改めて感じました。

1組 木邊 燈和 さん

町議会では、坂祝町の課題を挙げ、より良くするためにはどうしたら良いかを話し合っていました。坂祝町が安全で豊かな町になるために、様々な人が関わっていることが分かりました。議長さんから「自分の意見を言うことが第一歩」と言われたので、学校生活の中でも意見を言えるようにしていきたいです。

2組 岡山 亜希歩 さん

見学をする前は、子どもでは分からない難しい話をしていると思っていたけれど、獣害の話やそれに関係している通学路の話など、児童や町民を大切に話していて、思った以上に自分たちの生活に関係しているのだなと思いました。また、大きな声ではきはきと話したり、議長さんに言われてから発言したりしているところがかっこいいなと思いました。

2組 加藤 綾夏 さん

町議会で話し合われたことが、実際に取り組まれると、野生動物の被害が減るかもしれないので、とてもわくわくしています。6年後には私たちにも選挙権があるので、よりよい坂祝町になるように、政治に興味を持って投票に行くなど、頑張りたいと思いました。

議会の決定で、町はどう変わるの？



令和8年度 一般会計補正予算(第2号)の主な内容

- 庁舎非常放送設備の修繕費 2,437千円
- システム標準化によるガバメントクラウド利用料 23,000千円
- 福祉施設寄贈に伴う光熱水費 1,564千円

一般質問 ～問い、答え、動き出す。～

7人の議員が坂祝町の現在と未来について、一般質問を行いました。

林 俊太 議員

●生活圏における野生動物対策と自然環境・地域安全の両立について



動画QRコード

問 近年、野生動物による被害が農作物だけでなく住宅地や通学路など生活圏にも広がる中、従来の農業被害対策に加え、「生活安全」「交通安全」「通学路安全」の観点を含めた対策や、行政・学校・地域が一体となった管理のあり方について

答 侵入防止柵や緩衝帯(バッファゾーン)の整備には地元の方々の協力が重要であり、「自分たちで守っていく」環境保全への意識を持って実施していただくことが大切であると考えています。

学校周辺での出没時には、メール配信システム「すぐる」により情報共有を行うとともに、学校・警察・猟友会等と連携し、児童生徒の安全確保に努めています。野生動物対策は特定の方々だけの問題ではなく、町民一人ひとりが関わるべき「地域全体の課題」と考えております。関係機関との連携を強化し、環境づくりや啓発活動を進めながら課題に取り組みます。

佐藤 猛 議員

●町道などの愛称命名について ●サイクリングロードについて



動画QRコード

問 町道は「町道〇〇号線」など行政上の名称が多く、住民には分かりづらい状況です。町道や坂道に親しみやすい愛称を付けることで地域への愛着や観光振興につなげてはどうか。

答 道路への愛称命名は、地域への愛着形成や観光振興に有効であると認識しています。愛称の選定は、住民公募や小中学生、地域住民の参加による手法が望ましく、決定過程そのものが地域への誇りや絆を深める機会になると考えています。今後は先進自治体の事例を調査研究し、主要路線を対象とした導入の可能性を検討していきます。

問 岐阜県が進める木曽川流域のサイクリングルート構想について、坂祝町としてどのように連携・活用していく考えか。

答 木曽川流域のサイクリングルートについては、町も関係協議会に参画しており、日本ラインロマンチック街道を含むルートの案内看板や安全対策の整備を進めていきます。木曽川や岩屋観音、木曽川の森散策路などの地域資源を活かし、サイクリストが立ち寄りたくなる魅力づくりを進め、交流人口の拡大や地域活性化につなげていきます。

松田 賢治 議員

●保育士等の待遇改善と『こども未来戦略方針』について



動画QRコード

問 国の配置基準緩和と給与反映の乖離を踏まえ、本町における保育士の配置状況や処遇改善の実態について

答 町内の保育園、こども園は法人内の運営の中で適切に配置されていると承知しています。両園の状況について適宜確認しながら出来る支援を適正に行うことで、安心してこどもを預けられる保育環境の整備、質の高い保育の確保に努めてまいります。

問 「こども権利の日」の設定や集中啓発、教材による学習機会の確保を進め、条例の三層構造を分かりやすい表現で広く周知する方法について

答 重要なことは継続的に行っていくことだと考えておりますので、ご提案をいただきました「特別な日」も参考にさせていただき、引き続き効果的な方策を検討していきたいと思っております。

▼前ページから松田賢治議員の一般質問続き

問 児童生徒主体の宣言策定を機に、意見表明の場を制度化し、外部専門家を入れた検証組織の設定の考えは。

答 独自の宣言は策定せず先進自治体の対話プロセスを参考に、今年度実施予定の「ゆるトーク」を通じて、こどもが主体的に意見表明できる機会を制度的に活用します。

宮内 聡樹 議員

● ボランティア募集について

● みのかも定住自立圏第4次共生ビジョンについて

問 若者のボランティア活動への参加は、主体的な地域づくりを学ぶ機会となるだけでなく、将来のまちづくりや地域活性化を担う貴重なエネルギー（財産）となるが、その考えは。

答 こども達が自由に語り合う場「ゆるトーク」の実施や町LINE公式アカウントに「若者向け情報」を整備し、CSや町社協等と連携して若者が企画・実行者として活躍できる場を広げます。これにより、町外転出後も坂祝町とつながり続け、将来の関係人口やUターン、ひいては次世代を支える側に回るといふ、人と地域の持続可能な好循環の確立を目指します。

※CS（コミュニティ・スクール）とは、学校・保護者・地域住民が力を合わせて学校運営に取り組む「地域とともにある学校」の仕組みです。

問 令和8年4月新たに策定された「みのかも定住自立圏第4次共生ビジョン」のこれまでの成果と今後期待される成果について

答 定住自立圏におけるこれまでの成果としては、行政事務の効率化や行政界を超えた住民の交流、市町村の効率的な連携などが挙げられます。今後5年間は、限られた人員の中での住民サービスの維持・向上、資源の効果的な活用による効率的な行政サービスの提供が期待されるため、その実現に向けた事業を進めています。



動画QRコード

兼松 雄司 議員

● 不登校支援について

問 小中学校の不登校支援に向けた学校内支援体制と、中学校の複数担任制の検討について

答 本町の不登校児童生徒は全国と比べて少ない水準にあります。小中学校では、不登校を含む生徒指導の課題を担任だけでなく複数の教職員で対応しています。児童生徒理解については、多くの目で一人ひとりを見守ることが重要と考えています。中学校の複数担任制は検討の対象となり得ますが、導入には相当な準備が必要と考えます。

問 教育支援センターの現状と課題について

答 中学校の教育支援センターは数名の生徒が利用しており、通学の習慣化や進路実現につながる成果が見られる一方、利用の長期化・固定化が課題です。今年度新設された小学校の教育支援センターは専任相談員が常駐し、生徒指導主事と連携して運営を開始しました。学校との情報共有を進め、行事参加や仲間との関わりを支援するなど、児童が安心して過ごせる環境づくりを進めています。



動画QRコード



動画QRコード

林 重光 議員

●自転車の交通反則通告制度の周知について

問 令和8年4月改正の道路交通法(自転車の交通反則通告制度導入)を踏まえ、本町における周知状況や今後の対応は。

答 坂祝町は「自転車の利用に関する見直し」について、令和8年1月に町民へメールで周知しました。中学生への対応として、県の方針である「3年生対象」を独自に拡大し、坂祝中学校の全学年(1～3年生)および保護者に対して、メール配信システム「すぐーる」などを用いて計3回の周知を実施しています。



動画QRコード

三品 美紀 議員

●マンホールポンプ場におけるトラブルについて

●空き家対策について

問 マンホールポンプ場におけるトラブルに対する職員の対応頻度、異物は何か。また、今後どのように解決するのか。

答 令和7年度のマンホールポンプ故障に伴う警報発生件数は104件です。故障の原因については、繊維類(タオル、下着等、雑巾)や紙おむつ等です。議員提案のスマッシュポンプについては、「スマッシュ機構(裁断・破砕機能)」を搭載した新型水中ポンプで、全国での導入実績もあることは認識しております。今後、ポンプ更新時には費用対効果等を比較しながら慎重に判断していきます。

※スマッシュポンプ: 固形物を細かく碎いて異物詰まりを防ぐ特殊な排水ポンプ

問 現在の空き家バンク登録状況と、利活用促進の取り組みについて

答 当町の空き家バンク登録件数は現在0件です。空き家の利活用は地域活性化や移住促進に直結するため、当町としても注力すべき重要課題と認識しています。まずは認知度向上や所有者への働きかけを行い、登録件数を増やす取り組みに最優先で力を入れていきます。

【議会改革・活性化特別委員会】坂祝町議会「議員スキル・シェア勉強会を開催しました!」

令和8年7月1日(水)、議員同士が知識や経験を共有し、より良い議会活動につなげるため、「議員スキル・シェア勉強会」を開催しました。

この勉強会では、視察や研修で学んだ内容をペーパーレスで共有し、議員同士が意見交換を行いながら理解を深めました。今回は、人口減少時代のまちづくりや地域経済、こども食堂を通じた地域づくり、地域共生社会の実現など、これからの坂祝町に関わるさまざまなテーマについて学びました。

今回の学び

- ・人口減少社会における、誰もが安心して暮らせるまちづくり(ウエルビーイング)
- ・こども食堂を通じた、多世代がつながる地域づくり
- ・地域資源を生かし、地域経済を活性化する取組
- ・人口減少を見据えた、持続可能なまちづくりの考え方
- ・地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制や重層的支援体制のあり方

今回の学びを通して、町の課題や将来の姿を改めて考えるとともに、議会として果たすべき役割を再確認する機会となりました。

今後も、学んだ内容を議会活動や政策づくりに生かし、より良いまちづくりに取り組んでいきます。

※「議員スキル・シェア」とは、議員が視察や研修などで得た知識や経験を共有し、お互いの資質向上につなげる取組です。



福祉文教委員長から報告があります！

所管事務調査

調査日：令和8年6月4日(木) 場所：総合福祉会館サンライフさかほぎ

調査事項① 民生委員・児童委員の活動状況について

民生委員・児童委員の令和7年度の相談支援活動及び今後の課題が報告され、それを踏まえて意見交換を行いました。主な議題は、児童生徒の見守りや通学の現状、個人情報保護と守秘義務、委員の選任、研修会の実施・参加状況などです。地域福祉活動の現状共有と、運営上の重要課題について多角的な議論が交わされました。

【意見・要望】

登下校時の安全確保に向け、「こども 110番の家」の周知や通学路のトイレ協力施設の確保、小学校への冷水器設置を要望しました。また、自治会未加入世帯の生活情報把握と支援につながる連携体制の構築を求めました。さらに、高齢化が進む民生委員・児童委員の担い手確保に向け、負担軽減や広報強化など行政による支援の必要性を提示しました。



調査事項② 坂祝町社会福祉協議会の地域福祉活動の現状や関連事業の概要について

社会福祉協議会から、子どもや高齢者、障がい者、生活困窮者などへの支援体制や、新規の基幹相談支援センター事業を含む地域福祉・介護サービスの現状について説明を受けました。続いてチャレンジ就労室やデイサービスセンターを視察し、作業内容や利用者の様子を確認しました。その後の意見交換では、身寄りのない方への支援や福祉人材の確保、デイサービスの利用状況などについて議論が交わされ、サンライフさかほぎ開館30周年記念事業も話題に上りました。

【意見・要望】

生活困窮者の増加に伴う相談支援体制の強化と関係機関の連携促進を要望しました。また、人材確保や育成が困難な状況にある介護職員について、地域福祉を安定的に支えるための行政による支援策の検討を求め、当事者支援と担い手不足解消に向けた積極的な関与を促しました。



総務振興委員長から報告があります！

所管事務調査

調査日：令和8年6月5日(金) 場所：北島遊水池及び西谷川調整池

調査事項 近年の豪雨災害に対する坂祝町の治水対策としての河川改修工事について

近年の豪雨災害を受けた坂祝町の河川改修工事について、町民の生命財産を守るための費用対効果の検証や課題解決に向けた議論を行うため、ヒアリングと現地調査を実施しました。

対象は主要工事である北島遊水池および西谷川調整池で、調査内容は以下の4点です。①工事前における実際の水害状況と住民からの要望、②遊水池と調整池の整備によって期待される水害の低減効果、③完成した施設の治水機能や、停電時を想定した対応、移動ポンプの要請体制、④運用面における今後の課題。これら全体計画や工事の現況、治水機能の検証を通じ、災害に強いまちづくりへの建設的な議論が交わされました。



【意見・要望】

新設された北島遊水池と西谷川調整池の減災効果を最大化するため、実効性の高い運用マニュアルの整備を求めました。あわせて、新たな防災気象情報を活用し、住民や町職員、消防団など関係者が人命最優先で対応できる体制の徹底を促しました。令和7年度で一区切りを迎える河川改修事業の後には、費用対効果を精査し、施設整備と避難体制を総合的に勘案した効率的な防災・減災施策の推進を要望しました。また、一般住宅への浸透ますや雨水貯留タンクの普及に向け、助成制度の周知や「住民参加による減災活動」の啓発に努め、必要に応じて宅地開発時の設置制度化も検討を求めました。また、木曽川の水が町内へ逆流するのを防ぐための、主要なひ菅へのオートフラップ設置の実現に向けては、今後も国などの関係機関に粘り強く要望していきます。

えんのせいかつ

さかほぎ ほういく えん

入園式



英会話



未満児生活



習字



保育参観



体育教室



防災
消火器自習



コーラス



夏祭り



3歳以上児、月曜日：体育教室 火曜日：英語 水曜日：コーラス教室と
専門講師による指導を行っています。



かわら版メール登録
(LINEも選べます。)



坂祝町公式
Instagram



UD FONT
by MORISAWA